

2016年(H28年)

11月

No. 302

# ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>

(メールアドレス) [honbu@hitoha-fukushi.com](mailto:honbu@hitoha-fukushi.com)



社会福祉法人 ひとは福祉会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

いつの間にかひとはのまわりの田んぼも稲刈りを終え、晩秋の  
 たたずまいを整えつつあります。朝夕はやはり肌寒さを感じ、暖房が  
 恋しくもなっています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

相模原事件について記すのは連続3回となりますが、わか  
 ひとはとしても避けてはならない問題です。ともに問い続けたい  
 と思います。

先日、真宗のお坊さんたちから持ち掛けられて「福祉と真宗」  
 ～相模原事件をともに考える～公開講座を行いました。

その際の議題の一つに「なぜ殺された人たちは匿名でしか報道され  
 なかったのか」という問いかけがありました。今回のみならず、いつも  
 「障害者」として普通名詞のみで語られるとき、そこには一人の生き抜  
 いてきた人生のありようが見えなくなってしまうのではないのでしょうか。

みなさんは、どのように考えられるのでしょうか。  
 集会に参加されていたお母さんは次のように詠みました。

願わくば われら親たち 誇りもち  
 人名明かし 並のくらしを

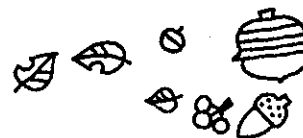
わた いく  
糸も一向

何ゆえに われは匿名 この世にて

個たる足跡 歩みおりに



リ じ ち り ち ぶ ぶ  
(理事長 寺尾 文尚)



ひとは工房きらら旅行 2016 in 島根 朝からみんなハイテンション  
 で、いつもの違うオシャレをしての出発。島根ワイナリーでワインの  
 試飲、出雲大社でお参り。そして夜は宴会、カラオケにお酒と  
 大盛り上がり。その後は、部屋で女子会を楽しまる、飲み足らん  
 とまだお酒を楽しまる、早々に寝る人などそれぞれが思い思いに過ごし  
 1日目を終える。翌日はアラスカへ。シロイルカショーとペンギンのお食事タイム  
 に皆が「喜」慶し、あ、という間に2日間が終了。  
 「明るく、楽しく、元気よく！」思いっきり楽しんだ旅行となりました。



にち	げつ	か	すい	もく	きん	ど
行事	予定	11	月			12 ハニー・ブライズ (ささき亭) 14PMマツリ
13 ひとは館 マツリ	14 ひとは館 休み	15 	16	17 安芸高田フェア (ひろしまプラザ)	18 あじさい横丁 (クリスタリアジョ)	19 北部デイバサ 14PM
20 かかやまの集い (向原 かがや)	21 ひとは館 休み	22	23 重カガヤマ がわたり コンサート 安芸高田フェア ささき亭 休み	24	25 	26 人間ホール (みらい) ささき亭 休み
27	28 ひとは館 休み	29	30 	31 セルブフェア (ひろしまプラザ)	2	3

## 家族の分岐点

高校入学後、勉強そのもののけびバンド活動に熱中する二男に頭を痛め、家族の関係も

ガクシヤクしているときのことです。

文尚さんから「そりゃ親父も高校のときも野球

ばかりしとたんじゃけん、息子のことは言われんじや

あんたが野球で人間関係を学んだように、息子は音楽活動で社会性を身に付けるんよ。」と

言われ、気持ちがあすと楽になりました。

それ以来、息子の活動を心から応援すること

ができた、家族の関係も改善しました。文尚さん

の一言が、家族の分岐点になりました。ちな

みに二男は、プロのミュージシャンになる夢を

追いつけています。

(斎藤太)

## もしも、あの時...

ひとは作業所の裏門を入りちよと背筋を伸ばす。いつもの顔馬つじ

みの方々がおられる。「おはよう」「おはようございます。」とひとりひとりに

声をかけながら歩く。「おはよう。」と元気に手を振ってくださる方、ぼそ

ぼそと耳にすかしそうに話してくださる方、声は出さなくても体をブルブル

動かせて表現してくださる方、「うるさい！」と怒鳴られる方(無視

されるよりはいいですよね。)

皆さんありがとうございます。朝一番、顔を合わせた時にかわす

あいさつ。ひとは館にたどり着く頃には私の心はほぐれています。

(ひとは館 本郷 和子)

# ひとはの日記

ある8月の朝、農業班のSさんと木のところへ来て「墓参りに

行きたいんじや」と言われました。私はSさんと一緒に墓参りに

行くことに。

まずはSさんの道案内でいとこの家へ行きました。お話をする中

で、最近親戚がとくなつたことを聞き、Sさんは寂しそうでした。そして

ご先祖様のお墓参りをされ、Sさんは満足そうにひとはに話され

ました。(共同ホーム 女野 兵治)



「保育所はわかんけど、くらむぼんはわかるんじやね。」

くらむぼんの児童発達支援に通って、くるり5歳のYくんがいます。

子どもの発達に合わせた遊びを楽しくできるように日々工夫してはがらと

くんでいます。先日遊び始めたときに、ひとりごとのように「保育所はわかんけど、くらむ

ぼんはわかるんじやね」と言いました。びっくりしたと同時に、とてもうれしくなりました。子どもに

わかりやすく楽しく遊んだり、できた達成感を持つるやうにと考えていることを、Yくんに「わかる

よ、たのしいよ」と言ってもらえたやうな気がしました。そして改めて「わかる」こと、大切だと思

っていました。障がいがあることでわからないことやできないことはありますが、それをどうわかる

やうに伝えるか、できるように支えるか、私たちが決して手を抜いてはいけないうことだと感

じた一言でした。(くらむぼん 竹田 和世)



## ステージ企画

10:00 開演

ひとは太鼓

向原中ソーラン

「ひとはぼっこ」の歌

## カープ優勝記念企画!

紙芝居『カープ初優勝物語』

カープ女子コンテスト

カープものまね大会…etc.

## ザ・わたしたちコンサート

13:30 開演(予定)

～協力券～

おとな 1,000円

小・中・高 300円

## フィーリングカップル 5対5

～カープ女子・カープ男子～

**★出場者募集!★**

# 第28回人間ホール

テーマ <sup>うごく</sup> 動



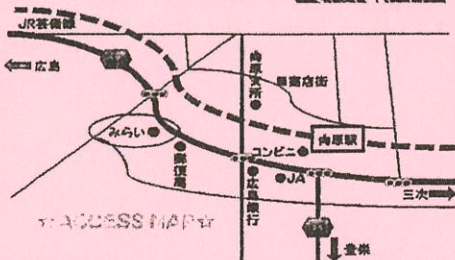
Facebook ページ

←←詳しくはこちら

平成28年11月26日(土)

10時～15時

向原生涯学習センター みらい



主催：第28回人間ホール実行委員会

後援：安芸高田市・安芸高田市商工会・安芸高田市社会福祉協議会・長田下地域自治振興会

(公財)安芸高田市地域振興事業団・(一社)安芸高田市観光協会

お問い合わせ先：第28回人間ホール実行委員会事務局 ☎0826-46-2960(ひまわり福祉会)